

オリジナルキャラクター制作

法人ロゴやキャラクターの受注実績多数。売上げ直結の成功事例多数/無料相談



最新

キーワード

トピックス

写真

ニューストップ 芸能 スポーツ 国内 国際 経済 **トレンド** IT 速報 注目 本日新発

【海外勤務求人特集】その経験、語学力を海外で活かしませんか?

トレンド

生活情報

雑学

サイエンス

びっくり

LOVE

ネット系

グルメ

ツイート 0

シェア 0

g+1 0

BI

Pocket 0

前の記事 次の記事

板野友美「私は男性からの方がいい」プロポーズの言葉コンテスト2015 受賞記者発表会

ガジェット通信 5月28日(木) 2時55分

NPO法人地域活性化支援センターが主催する、第9回恋人の聖地『プロポーズの言葉コンテスト2015』受賞記者発表会が東京都港区の青山セントグレース大聖堂で開催されたので取材した。審査員のに歌手の板野友美さん、デザイナーの桂由美さん、華道家の假屋崎省吾さんが出席、多くの取材陣が駆け付けた。

また、板野さんはモデルの大石参月さんとともに、「恋人の聖地親善大使」にも任命された。同センターでは少子化対策への貢献という目的でプロポーズの言葉コンテストを毎年開催している。

最優秀賞に選ばれたのは大阪の会社員、山本千晶さん。「いまは不良債権だけど、そのうち当たりの宝くじになるかもしれんけん……。もらって！」だった。

「エリートサラリーマンの彼と、しがいないOLの私。いつもダメ出しを食らってばかりだけど、ライターになりたいという私の夢を応援してくれるのも彼だけなのです。いつか彼を見返して、ゴージャスなディナーに連れて行ってあげたい…。投資してもらうなら、彼しかありえませんか!!」というエピソードを発表した。想定するプロポーズの場所は「会社からの帰り道」とのこと。

中でも、この発表を本当のプロポーズの場とした、大阪の堀江弥梨唯（ほりえみりい）さん（21）は「これからもずっと、叱ってくれますか？」と、もっと感情をこめて！とまわりに励まされながら、舞台上で26歳の彼にプロポーズ。

プロポーズした方は「とても緊張しました。でも、伝えられた良かった。」とニッコリ。

伝えられた方は「とても幸せでした。」とこちらも本当に幸せそう。

1年くらいのお付き合いで、来年の3月に挙式予定とのこと。新婚旅行は？と聞くと何やら二人で相談していた。

板野さんの囲み取材では予想通り、理想のプロポーズについての質問が相次いだ。

まず感想を聞かれると、「皆さんのすてきな言葉を聞いて、幸せな気持ちになりました。これからもみなさんの恋の応援ができればと思います。」と語った。

理想のプロポーズについて聞かれると、「ちょっとひねったプロポーズがかわいらしい。でも、最終的には何でもいいです。」と。

また、自身からプロポーズをするタイプかどうかの質問については、「私は男性からの方がいい。」と。

最後に、どこでプロポーズをしてほしいかという質問には、神奈川県出身なので「みなとみらいの夜景が見えるところをバックに。」と、ロマンチックな一面も。

どうしてもこれだけは聞いておきたい報道陣は、来月6日に开票イベントを控える「AKB48選抜総選挙」についてもコメントを求めた。

「みんな頑張ってもらいたいし、応援している」と答えてくれたが、予想順位については、「それは…みんな頑張ってもらいたい」明言を避けた。

また、モデルの大石参月さんは、デザイナーの桂由美さんデザインのウェディングドレスで参加した。

同センターによると、3116点の応募があり、傾向として「景気の回復を反映して、男性が自信を取り戻しつつあるのでしょうか？今年若い男性から女性へのプロポーズの言葉の応募が増えてきているようです。」とのことだった。

記者も自信があるわけではないし、若くもないがプロポーズをする女性と出会わねばとついつい思ってしまうほど、会場の幸せいっぱいの雰囲気を感じた発表会であった。

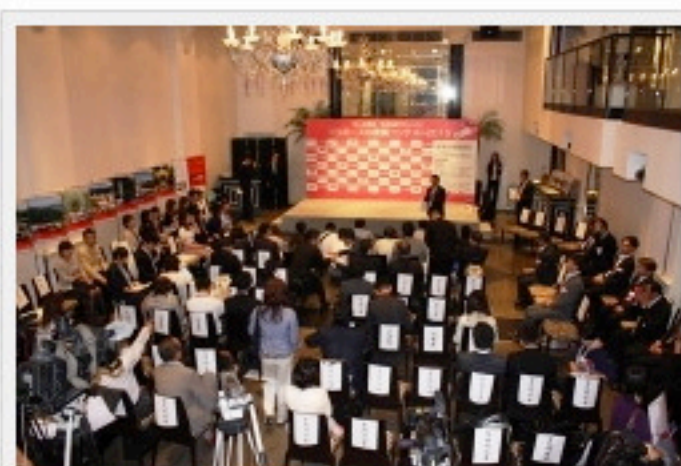
※写真はすべて記者もしくは同行カメラマン小野寺稔昭撮影

— 見たことのないものを見に行こう 『ガジェット通信』

(執筆者: 古川 智規) ※あなたもガジェット通信で文章を執筆してみませんか



写真を拡大表示



写真を拡大表示



写真を拡大表示



写真を拡大表示



写真を拡大表示